

産業機器事業

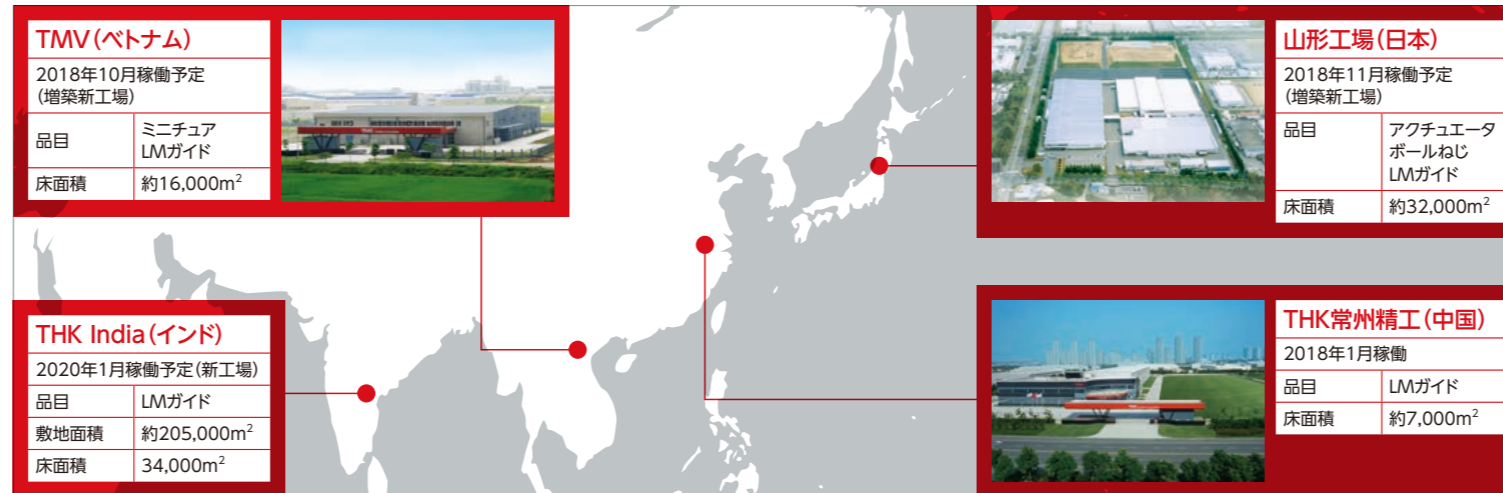
概要

産業機器事業では、工作機械や半導体製造装置などの産業用機械にLMガイドをはじめとする製品群を供給することにより、機械の高精度化、高剛性化、高速化、省エネルギー化に貢献してきました。加えて、電動アクチュエータやそれら機械要素部品を組み合わせたユニット製品も手掛けており、生産ラインの自動化ニーズにお応えしています。

事業環境と取り組み

トップライン拡大に向けては、グローバルで販売体制の強化と生産体制の構築を進めています。販売面では装置メーカーではなく、機械装置を使用するお客様の内製設備や自動化関連設備向けである「幅広い顧客」向けの販売拡大に取り組んでいます。これらの膨大な数の顧客をカバーすべく、展示会における新たな集客方法などにより顧客との接点を増やすとともに、各種ITツールを活用し、顧客の購買フェーズごとに最適なサービスや情報を提供するなど効率的な営業活動を推進しています。そのような中、2017年度のグローバル展示会の集客数は前年度比2.5倍に拡大しました。いつでも簡

グローバル生産体制の拡充

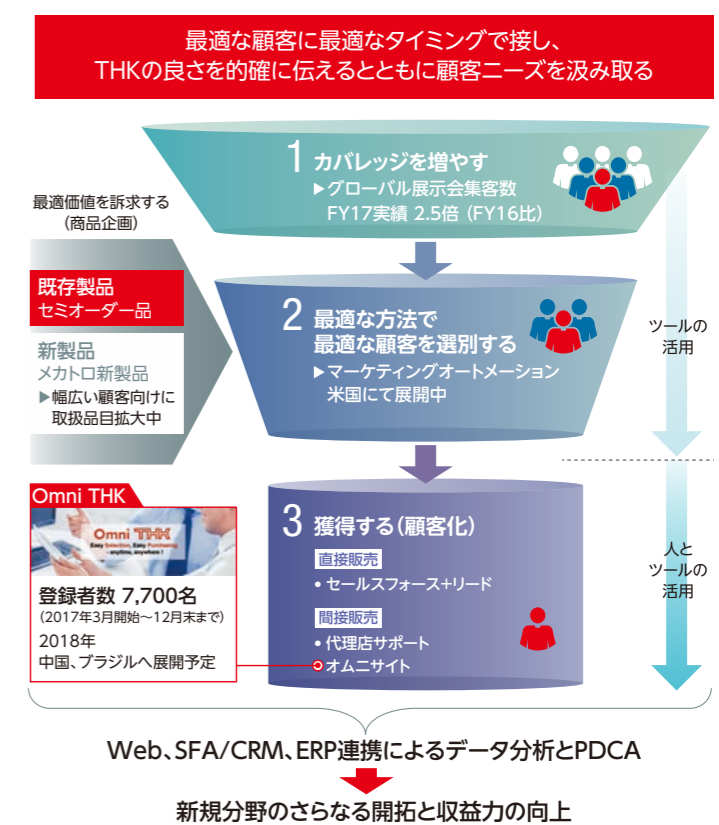


単にTHK製品を購入できるECサイト「Omni THK」はシンガポール、マレーシア、タイに加え、インドネシア、ベトナムでも開始し、2017年末時点の登録者数は約7,700名となりました。2018年には中国、ブラジルへ展開予定です。幅広い顧客向けに投入したセミオーダー品は引き続き取扱品目の拡大を図っています。このように既存市場の旺盛な需要に対応しつつも幅広い顧客向けの販売拡大に向けた各種取り組みを着実に進めています。生産面では2018年1月にTHK常州精工(中国)で増産に向けた設備が稼働しました。2018年10月にはTHK MANUFACTURING OF VIETNAM(ベトナム)、11月には山形工場(日本)と、それぞれの敷地内で増築新工場が稼働予定です。さらに2018年8月にはインドの新工場を

着工し、2020年1月に稼働予定です。自動化・ロボット化の進展を背景に中長期的な拡大が見込まれる需要を着実に取り込むべく、引き続き生産体制の強化を図っていきます。

ボトムライン強化に向けては、生産工程の自動化・ロボット化に加え、IoTを活用した取り組みも着実に進めています。工場の加工機の稼働状況が一目で分かるイーグルシステムを派生させた、リアルタイムで稼働状況を作業員や管理者の端末に伝達するシステムの導入により稼働率向上を図っています。さらに稼働率データの蓄積と分析により生産工程の負荷状況が見える化し、生産アウトプットの向上も図っています。今後もこのような取り組みを加速させ、飛躍的な生産性向上を目指していきます。

効率的な営業活動による幅広い顧客向けの販売拡大



産業機器事業 (その他)

新規分野における取り組み

その他の産業機器事業では、これまで培ってきた直動システムのコア技術と豊富なノウハウを活かし、新規分野への展開として消費財に近い分野の開拓に努めています。コンパクトかつ高剛性なTHK製品の採用は様々な分野に広がってきており、人々の安全かつ快適な暮らしを支えています。

免震・制震装置

免震・制震装置分野では、直動システムのコア技術を応用することにより、高層ビルや戸建建築、社寺建築など様々な建築物向けの免震・制震装置から、サーバーや各種製造装置向けの機器免震装置まで幅広く製品を供給し、地震による被害の縮小に貢献しています。

建物免震装置

復元用積層ゴム
戻す
減らす
直動転がり支承 CLB
粘性減衰装置 RDT

機器免震装置

採用例: サーバー
採用例: 美術品
免震モジュール TGS型
免震テーブル TSD型

医療機器

医療機器分野では、高い信頼性と品質が求められる各種分析装置や計測装置を中心にLMガイドや電動アクチュエータなどの採用が拡大しています。さらに、手術支援ロボットや歩行アシストロボットなどの次世代の医療機器での採用も拡大しています。

©2018 Intuitive Surgical, Inc.

航空機

航空機分野では、機構部品に安全性と軽量化が求められる中、操縦かんやリクライニングシート、テーブル引き出し機構、コックピットドアなど、内装関連を中心にコンパクトで剛性の高いTHK製品の採用が拡大しています。

ロボット

ロボット分野では、生産ラインの自動化に貢献する産業用ロボットから消費者に近い分野での使用が見込まれる次世代ロボットまで、幅広い分野でロボットに最適な要素部品を開発・販売しています。

再生可能エネルギー

再生可能エネルギー分野では、機構部品としての製品の開発と拡販に取り組んでいます。2017年は台風時にも発電可能な風力発電機を世界で初めて開発した株式会社チャレナジーに、風力発電機用シャフトユニットの製品供給を開始しました。

輸送機器事業



概要

輸送機器事業では、独立系のグローバルサプライヤーとして、グローバルで販売・生産・開発体制を構築し、幅広い自動車メーカーのお客様に自動車の足回り部品であるL&S(リンクージ アンド サスペンション)製品を供給しています。

創業時からの輸送機器事業における主力製品であるリンクボールを中心に事業を展開する中、2007年にはリズム社(現THKリズム)を買収しました。2015年には米国の旧TRW Automotive Inc.よりL&S事業を譲り受け、THK RHYTHM AUTOMOTIVE(TRA)としてグループ化し、グローバルな事業基盤を確立しました。そしてTHK AmericaとTHK Europeの自動車部品事業をそれぞれTHKリズム、TRAに統合するなど、シナジー発揮に向けた活動を着実に進めています。

事業環境と取り組み

L&S事業では、中国をはじめとする新興国において、TRAが主力とする欧米の自動車メーカー向けに、THKリズムの中国の生産拠点からの製品供給を提案するなど、互いの販売・生産体制を活かした受注活動を展開しています。さらに、製品統合の推進や地域ごとの共同購買の強化などによるボトムライン強化に向けたシナジーの発現にも努め、収益性の向上を図ります。

自動車向けの新製品においては、次世代のL&Sシステムのほか、ステアリングやブレーキ、サスペンションなど様々な機構における直動製品の採用拡大に向けた取り組みを進めています。採用が決定し準備を進めてきた直動の新製品については2018年2月に量産・出荷が開始されています。今後も自動車の電動化や自動運転技術の進展を追い風に、直動製品の需要の拡大が見込まれる中、これらの採用拡大に向けた開発・販売をさらに加速させていきます。

L&S事業拡大

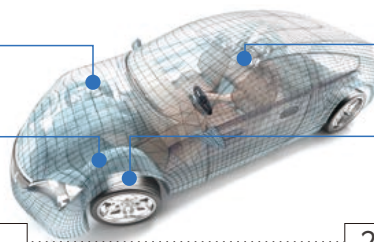


THKリズム・TRA相互の販売・生産体制を活かした受注活動を展開中

自動車向け直動製品

電動ステアリング部品

次世代L&Sシステム



インテリア

次世代ブレーキ部品

2017年 量産ライン検証

2018年2月 量産・出荷開始

自動車の電動化・自動化を追い風に自動車向け直動製品の開発を加速